

mecc lecture meeting vol.3

第3回 みなと環境にやさしい事業者会議 講演会

日本は、京都議定書でCO2を1990年比で6%減らすと世界に約束をしました。ところが、実際は8%も増えています。省エネだけでCO2を削減するのは難しいようです。そこで今、森林に注目が集まっています。世界では過度な伐採による森林減少が懸念される一方、日本では木材があまりつかわれないために森林荒廃がすすんでいます。木は、成長する過程でCO2をたっぷり吸収してくれます。木材がつかわれてはじめて日本の森林は整備され、木が成長しCO2を吸収する機会が与えられます。日本における森林の現状をふまえ、私たちの暮らしの中からできることは何か？具体的な今後の活動のヒントを探ります。

「温暖化防止と国産材の活用」

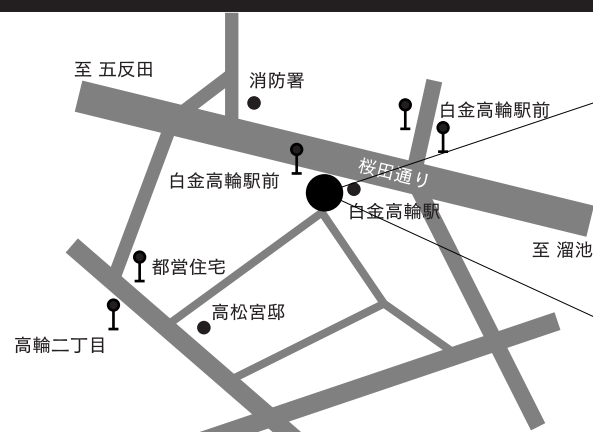
FoEジャパン 森林担当 中澤健一氏

「木づかい運動のススメ」

- 国の木づかい運動 林野庁 木材利用課 小林重善氏
- 箸で木づかい (株)内原商店 内原弘嗣氏
- 紙で木づかい (株)市瀬 市瀬慎太郎氏
- 企業の木づかい (株)ジャパンエナジー CSR推進部 近藤奈美氏
- みんなと木づかい 秋川木材協同組合副理事長 中嶋博幸氏

平成18年12月20日(水)

午後2時～午後4時30分 (※13:30開場)



高輪コミュニティーぷらざ内
高輪区民センターホール
港区高輪1-16-25
都営三田線白金高輪駅下車

入場無料

お問合せ：みなと環境にやさしい事業者会議事務局 TEL:03-6806-9280 Mail:info@eco-plaza.net

主催：みなと環境にやさしい事業者会議

協力：港区環境課



www.eco-plaza.net/mecc